

| TSUKIICHI SANKO - たのまい |

# TANO MAI

ようこそ 天然水のふるさと奥大山へ  
奥大山ブナの森工場

SUNTORY  
天然水  
Natural Mineral Water  
奥大山



# 2

FEBRUARY  
2026

Newsletter from Sanko

## SPECIAL CONTENTS

## 森と水を守り、 自然と共生する工場

FILE / 29 サントリー天然水 奥大山ブナの森工場

LOOK 「考え方」から変える、三光の部門横断型研修

CHECK 知っておきたい廃棄物処理法の基本  
リチウムイオン電池の危険性と  
適正排出について [前編]

BOOK [初春の一冊] 今日の人生

## | MESSAGE |

### 2月は省エネルギー月間です

冬は暖房の使用が増え、エネルギー消費量も多く  
なりがちな季節。暖房の設定温度を1℃下げるだ  
けでも、省エネにつながります。オフィスでは、  
電気ポットの温度設定を見直したり、OA機器をス  
タンバイモードにしたりといった、身近な工夫も  
効果的です。寒い冬だからこそ、できることから  
環境にやさしい行動を心がけていきましょう！

# SPECIAL CONTENTS

## 29

contents theme

### サントリー天然水 奥大山ブナの森工場

奥大山の自然が育む  
天然水

サントリー天然水奥大山ブナの森工場（鳥取県江府町）は、中国地方最高峰の大山の奥深くに位置しています。地下水を汲み上げて製品を製造するだけでなく、自然環境への負荷を低減する「自然共生型工場」の推進、天然水の森を守る整備・保全・教育活動など、貴重な水資源を守る取り組みに力を入れています。



奥大山ブナの森工場は、大山南嶺の標高730mにあり、2008

年に稼働を開始しました。現在は天然水・フレザーウォーター・天然水スパークリング製品を製造し、中四国および近畿エリアに出荷されています。

#### 水のサステナビリティの 実現に向けて



年に稼働を開始しました。現在は天然水・フレザーウォーター・天然水スパークリング製品を製造し、中四国および近畿エリアに出荷されています。

水は重要な原料であり、良質な水なくして製品を製造することはできません。なおかつ、地域との貴重な共有資源です。工場では、水源の保全から、水の節約と再生、エネルギー効率化まで「自然共生型工場」として、環境負荷の低減に注力しています。排水の厳格な管理はもちろん、Reduce（減らす・節水促進）、Reuse（繰り返し使う）、Recycle（再生利用）の「水の3R」を徹底。水使用量は業界トップクラスの少なさであり、さらなる削減目標を立てています。

## 森と水を守り、

## 自然と共生する工場

また、水源涵養エリアの「天然水の森 奥大山」として、約495haの広大な森を整備し、生物多様性の

保全・再生に取り組むとともに、子どもたちに水や水を育む森の大切さを伝える「水育」として、工場見学を組み合わせたフィールドアクティビティ「森と水の学校」や、小学校での「出張授業」も行っています。

これらの活動が評価され、18年にはサステナブルな水資源管理の国際認証「AWS（アライアンスフォーウォーター・スチュワードシップ）」を取得。25年には最高位のプラチナム認証を取得しました。この他に、液化天然ガスの採用や廃熱回収・蓄熱システムといったCO<sub>2</sub>排出量ゼロの追求、雪室など自然エネルギーの活用などに取り組んでいます。奥大山ブナの森工場は、今後もこれらの取り組みを強化して持続可能な社会へ貢献し、10年先、100年先も輝く工場をめざしています。



▲安全・工務部門 技師長 澤田 大さん  
「森のフカフカな土に雨が浸透し、地下で磨かれます。いわば、森自体が工場です」

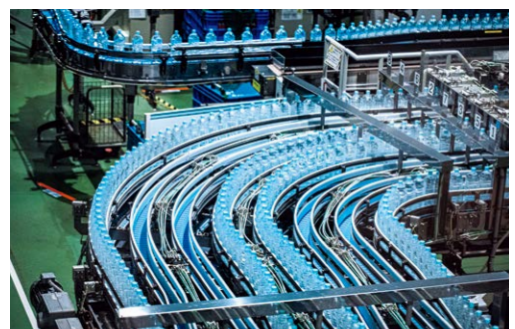


#### サントリー天然水 奥大山ブナの森工場

住所：鳥取県日野郡江府町御机笠良原1177  
TEL：0859-75-6114

URL

<https://www.suntory.co.jp/factory/okudaisen/>





## 「考え方」から変える、 三光の部門横断型研修

三光では、営業部門・製造部門・バックオフィス部門を対象に、一人ひとりの意識改革と行動変容を促すことを目的とした「意識行動変革プログラム」を受講しています。

本プログラムは、2025年4月から2026年3月までの1年間にわたり、社員を4班に分け、各班が半年間かけて受講する形式で実施しています。

研修内容は、「採算意識」「主体性」「PDCA管理」など、日々の業務の中で直面するさまざまな課題やテーマを扱っています。表面的な対応にとどまらず、その根本にある「思考」の在り方に着目し、主体的な変化を促すことを目的としたプログラムです。

受講は主にWeb講習を中心に行い、各拠点の社員が集まり、双方向のコミュニケーションをとりながら業務状況に応じて柔軟に参加できるよう工夫しています。所属部署や職種ごとの研修はこれまでも実施してきましたが、部門を横断して同じ研修を受講する機会は貴重であり、組織としての課題や、個人が目指すべき考え方を改めて見つめ直す良い

機会となっています。また、普段関わることの少ない他部署・他職種の社員の意見や考えに触れることで、視野を広げるきっかけにもなっています。そして、研修で得た気づきや考え方を、受講して終わりにせず、日々の身近な場面で行動を振り返りながら、学びを業務に活かしています。

今後も三光では、社内研修を通じて社員一人ひとりの成長を支え、挑戦する意欲や学ぶ姿勢を大切にしながら、より良い組織づくりに取り組んでいきます。



SANKO TOPICS  
ぜひご覧ください



No.51

### CHECK

知っておきたい  
廃棄物処理法の基本

## リチウムイオン電池の危険性と 適正排出について【前編】

近年、リチウムイオン電池が原因と考えられる火災事故が、廃棄物処理施設、収集運搬車両、リサイクル施設など各所で頻発しています。リチウムイオン電池は、スマートフォンやモバイルバッテリー、電動工具、コードレス家電、電子タバコ、玩具類まで、日常生活のあらゆる機器に搭載されています。その一方で、「衝撃や破損により内部短絡が起こると、急激に発熱し、発火につながる」という危険性を併せ持つことが大きな課題となっています。

廃棄物処理の場面では、搬入時に他の廃棄物と混合されたまま持ち込まれたり、破碎・圧縮工程で強い物理的負荷が加わったりすることで、発火リスクが著しく高まります。実際に当社でも、搬入廃棄物中に混入していたリチウムイオン電池を起因とする発火事故が確認されており、施設の操業や安全管理に大きな影響を及ぼしかねない問題として認識しています。

廃棄物処理法では、排出事業者に対し、「自らの排出する廃棄物の性状把握」と「適正な処理を確保する責務」(法第3条・第12条等)が求められています。リチウムイオン電池は、小型で一見無害に見えることから「一般の廃棄物と同じ扱い」で排出されてしまうケースが非常に多いのですが、その危険性から、環境省は各事業者に対し、使用済みリチウムイオン電池の分別および適切な排出ルートへの引渡しを強く求めています。また、誤った排出により火災や爆発などの事故を招いた場合には、結果として適正処理義務違反や安全管理上の問題に発展する可能性もあり、法令上も看過できないリスクとなります。

後編へつづきます→



文…コンプライアンス担当 豊谷

## BOOK REVIEW

SANKO RECOMMENDATION

初春の一冊

おすすめ  
書籍!

### 何気ない日々が、愛おしく見えてくる魔法の1冊

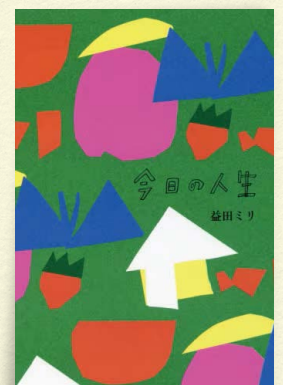
日々の暮らしの中でふと立ち止まる瞬間や、言葉にしづらい気持ちをやさしくすくい取った、益田ミリのコミックエッセイ。特別な出来事ではなく、「今日」という一日の積み重ねを丁寧に描きます。新年度で気持ちが少し揺らぐ春、肩の力を抜いて自分のペースを取り戻したいときに、そっと寄り添ってくれる一冊です。

### 今日の人生

著者：益田ミリ  
発行：ミシマ社  
価格：¥1,650(税込)

#### POINT

コミックエッセイならではの軽やかさで、仕事の合間にも読みやすい一冊です。





処分業許可・事業所一覧

産業廃棄物															特別管理産業廃棄物												※						
工場	燃えがら	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	がれき類	家畜ふん尿	ばいじん	鉱さい	引火性廃油	引火性廃油(有害)	強酸	強酸(有害)	強アルカリ	強アルカリ(有害)	感染性廃棄物	燃えがら(有害)	廃油(有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)	廃アルカリ(有害)	ばいじん(有害)	低濃度PCB廃棄物	
	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	●	●	●	●	●	●	●			●	●						●	●															
	●	●	●			●		●			●		●	●																			
江島	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																		

※ 環境大臣認定 ※ 詳細な許可情報について、三光webページの「情報開示」に掲載しております。



名称	所在地	積替 保管	名称	所在地	積替 保管
本 社 営 業 部 物 流 部	鳥取県境港市昭和町5-17 ○代表番号／TEL：0859-44-5367 ○本社営業課(米子エリア・松江エリア) TEL：0859-42-5533 ○物流部／TEL：0859-42-5544 ○西日本営業部／TEL：0859-21-2100		中部営業所	愛知県東海市名和町3丁目73-73サウーハイツ1F TEL：0859-21-2100 (西日本営業部に繋がります)	●
			倉吉営業所	鳥取県倉吉市和田東町146-3 TEL：0858-27-0270	
			浜田営業所	島根県浜田市下府町327-71 TEL：0855-24-1267	
			沖縄営業所	沖縄県浦添市仲間1-5-7 山内ビル303 TEL：098-988-8610	
東日本営業部	東京都台東区柳橋1丁目3-6 VORT浅草橋駅前III 10階 TEL：03-6263-0480		潮見工場	鳥取県境港市潮見町1 TEL：0859-44-5277	
鳥取支店	鳥取県鳥取市福部町湯山544-1 TEL：0857-75-2551	●	ウェストバイオマス工場	鳥取県境港市潮見町2-2 TEL：0859-21-4860	
安来営業所	島根県安来市下坂田町290-5 TEL：0854-27-7705		昭和工場	鳥取県境港市昭和町5-11 TEL：0859-42-6960	●
出雲支店	島根県出雲市斐川町大字富村653 TEL：0853-73-7310	●	江島工場	島根県松江市八束町江島1128-105 TEL：0852-76-3586	
板橋営業所	東京都板橋区舟渡1-7-6 TEL：03-5914-0288	●	Eshima Re:terra Base	島根県松江市八束町江島1128-49、50	●

営業担当

2	1 日	江島工場焼却施設定期修理(22.2.16)
	2 月	
	3 火	
	4 水	
	5 木	
	6 金	
	7 土	
	8 日	
	9 月	
	10 火	
	11 水	
	12 木	
	13 金	
	14 土	
	15 日	
	16 月	
	17 火	
	18 水	
	19 木	
	20 金	
	21 土	
	22 日	
	23 月	
	24 火	
	25 水	
	26 木	工場見学 香川県善通寺市環境課
	27 金	
	28 土	

3	1 日	マイナビ就職セミナー(くにびきメッセ)	潮見コンビナート10号炉 定期修理(3.15.3.16)
	2 月		
	3 火	しまね企業ガイダンス(くにびきメッセ)	
	4 水		
	5 木		
	6 金		
	7 土		
	8 日		
	9 月		
	10 火		
	11 水		
	12 木		
	13 金		
	14 土	工場見学 逢坂コミュニティセンター	
	15 日		
	16 月		
	17 火		
	18 水		
	19 木	キャリア学習 鳥取県立米子工業高校	
	20 金		
	21 土		
	22 日		
	23 月		
	24 火		
	25 水		
	26 木		
	27 金		
	28 土		
	29 日		
	30 月		
	31 火		

スケジュールは変更になる場合がございます。

